

# パルスブローユニット PAU-50 シリーズ



## 仕様

形式		PAU-50-04(-25)	PAU-50-06(-25)
項目			
使用流体		空気	
使用圧力範囲	MPa	0.35 ~ 0.7	
パルス周波数	Hz	5 ~ 15 <sup>注1</sup>	
使用温度範囲	℃	5 ~ 50	
質量	g	289 (308)	295 (319)
材質		アルミ合金	
配管接続口径	IN ポート	Rc1/2	Rc3/4
	OUT ポート		

注1：配管条件や使用するノズルによって仕様を満たさない場合があります。  
 注2：使用される空気は、油分、固形物などを含まない清浄空気を使用してください。  
 ドレンやゴミなどがパルスブローユニットの中に入ると作動不良の原因となります。  
 注3：本製品は内部にグリースを使用しています。

## 注文記号

### ●本体

**PAU-50-**  -

**取付形式**  
 無記入：取付ねじ穴のみ  
 25：ダイレクトマウント

### ねじサイズ

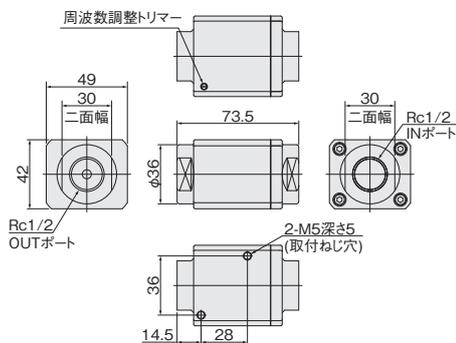
**04**：Rc1/2 (IN・OUT 共通)

**06**：Rc3/4 (IN・OUT 共通)

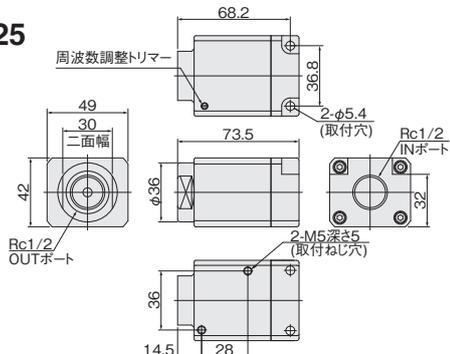
## 寸法図 (mm)

### ●本体

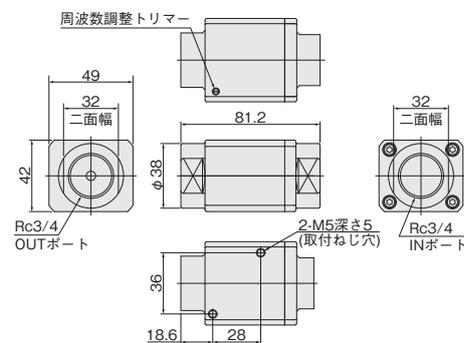
#### PAU-50-04



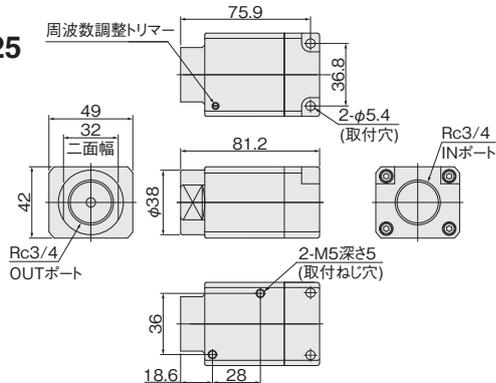
#### PAU-50-04-25



#### PAU-50-06



#### PAU-50-06-25



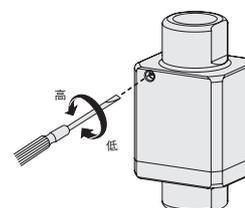
## 周波数調整方法

右図の周波数調整トリマーを回すことで、パルス周波数を調整することができます。  
 調整には精密マイナスドライバーを使用してください。

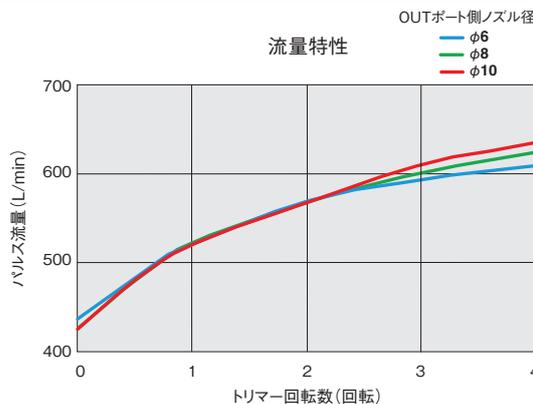
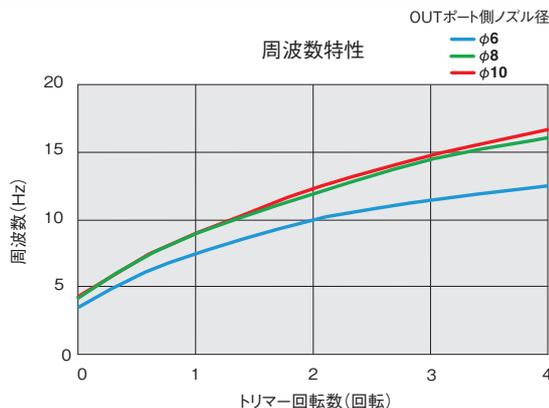
＋方向（反時計回り）：周波数が高くなります。

－方向（時計回り）：周波数が低くなります。

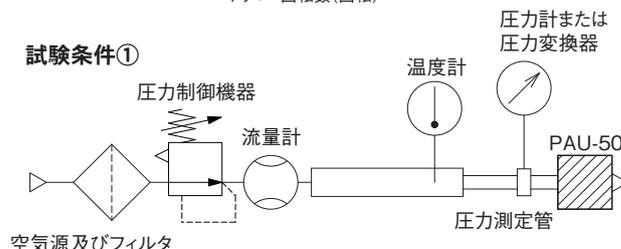
注：トリマーは反時計回りで周波数が上がり時計回りで下がりますが、  
 トリマーを全開全閉したあと、必要以上にトリマーを回し過ぎると構成部品が破損する  
 原因になります。



# 圧力に対する周波数特性及び流量特性



- 注 1: 当社試験条件①による。  
 2: 配管条件や使用するノズルにより周波数特性と流量特性は異なります。  
 3: 仕様表に記載のパルス周波数範囲内 (5 ~ 15Hz) で使用してください。

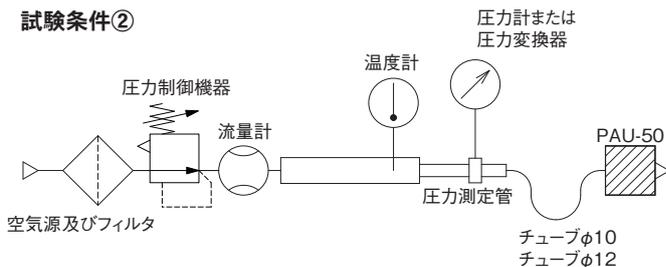


## パルスブローユニット 配管条件による作動について

INポート側の配管条件により作動が不安定になる場合があります。下表をご参照ください。

ノズル径	使用圧力	チューブφ10		チューブφ12	
		1000mm	5000mm	1000mm	5000mm
φ6	0.35MPa	×	×	○	×
	0.5MPa	○	○	○	○
	0.7MPa	○	○	○	○
φ8	0.35MPa	×	×	○	×
	0.5MPa	×	×	○	○
	0.7MPa	○	○	○	○
φ10	0.35MPa	×	×	○	×
	0.5MPa	×	×	○	○
	0.7MPa	○	○	○	○

- 注 1: ○: 作動安定 ×: 作動不安定 (当社試験条件②による)  
 2: 配管条件により圧力降下、流量不足が生じた場合、作動が不安定になります。



## 取扱い注意事項

### 警告

- エアブローにより飛散物が目に入ること、また騒音性難聴になる可能性があるため保護メガネと耳栓を着用してください。
- 万一漏れが発生した場合や破損時の安全確保のため、INポート側に遮断弁を設置してください。

### 注意

- 油分、固形物が混入した空気は使用できません。供給流体には清浄空気(ろ過度40μm以下のフィルタを使用のこと)を使用してください。本製品内にドレンやゴミなどが入ると作動不良の原因となります。
- 供給流体は、製品のブローによって結露・結霜が発生しないように、冷凍式エアドライヤ・アフタークーラなどを介して、露点温度を周囲雰囲気よりも低くしてください。
- 本製品は仕様表に記載のパルス周波数範囲内で使用してください。
- 本製品は圧力のバランスで作動するため、パルス作動が安定するよう十分な圧力と流量を供給してください。

- 本製品と連結するエアブローガンまたはノズルは、1対1を推奨します。
- 本製品はエアブローガンまたはノズルを離して設置する場合は、φ10×6.5チューブ、2m以内を推奨します。
- INポートやOUTポートへの配管の際は下記トルク範囲で締め込んでください。

推奨締め付けトルク	N・m	PAU-50-04(-25)	PAU-50-06(-25)
		20 ~ 22	28 ~ 30

- 塵埃の多い場所や、飛散する場所に放置すると内部へ侵入し、作動不良の原因となる可能性があります。
- チューブを使用する場合、チューブは外面にキズの無いものを使用してください。また、極端に曲げたりこじったりしないでください。エア漏れの原因になります。
- 静電気除去装置の2次側へは取付けしないでください。エアブローによる除電機能が著しく低下します。

### 注意

※ご使用になる前に総合カタログ・ホームページの「安全上のご注意」を必ずお読みください。

お客様技術相談窓口  
 フリーダイヤル  
**0120-44-0944**

受付時間 9:00~12:00/13:00~17:30  
 (土日、休日、年末年始を除く)  
 お気軽にお問い合わせください。

- このカタログは2024年12月現在のものです。
- 記載されている仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。最新の情報は当社ホームページ等でご確認ください。



株式会社コガネイ

□本社 □営業本部 □海外営業グループ  
 184-8533 東京都小金井市緑町 3-11-28

□技術サービスセンター TEL (042) 383-7172

URL <http://www.koganei.co.jp>